

# 気仙沼観光マーケティングレポート(令和5年1月~3月)

※季刊マーケティングレポートは3か月分のデータをまとめて発刊しております。

## ◆トピックス

- ・宿泊者数は、同期間前年実績を上回る実績で着地した。
- ・主要物販施設の利用人数は同月前年比で114.7%と増え、観光施設の利用人数は97.7%と減少した。
- ・体験の利用人数は同期間前年比で増加したが、利用金額は単価の高いプログラムの実績が少なく減少となった。
- ・観光案内所利用人数は、同期間前年比で152.9%と増加した。

## 1. 宿泊

### <宿泊施設トピックス>

- ・宿泊者数の同月前年比は、1月で104.5%、2月で124.9%、3月で114.1%であり、全ての月で前年を上回る結果となった。
- ・「観光・ビジネス」の宿泊者数の前年比は、1月で110.2%、2月で130.8%、3月は114.9%であった。
- ・客室稼働率は1月~3月全ての月で全国平均下回る結果であった。
- ・宿泊者居住地は、期間中で宮城県(45.2%)が最も多く、次いで関東地方(19.2%)、東北地方(16.1%)であった。関東地方と東北地方の割合の差が少なくなっている状況が見て取れる。
- ・予約経路の割合では、OTAが期間中ではもっとも多い割合であった。
- ・全体を通して、復興関連での宿泊者の数が減少しており、全体における割合もかなり少ないものとなっている。旅行支援は、実績および宿泊施設のコメントから、これまでの施策と比べると影響力が小さかった。

## (1) 宿泊者数

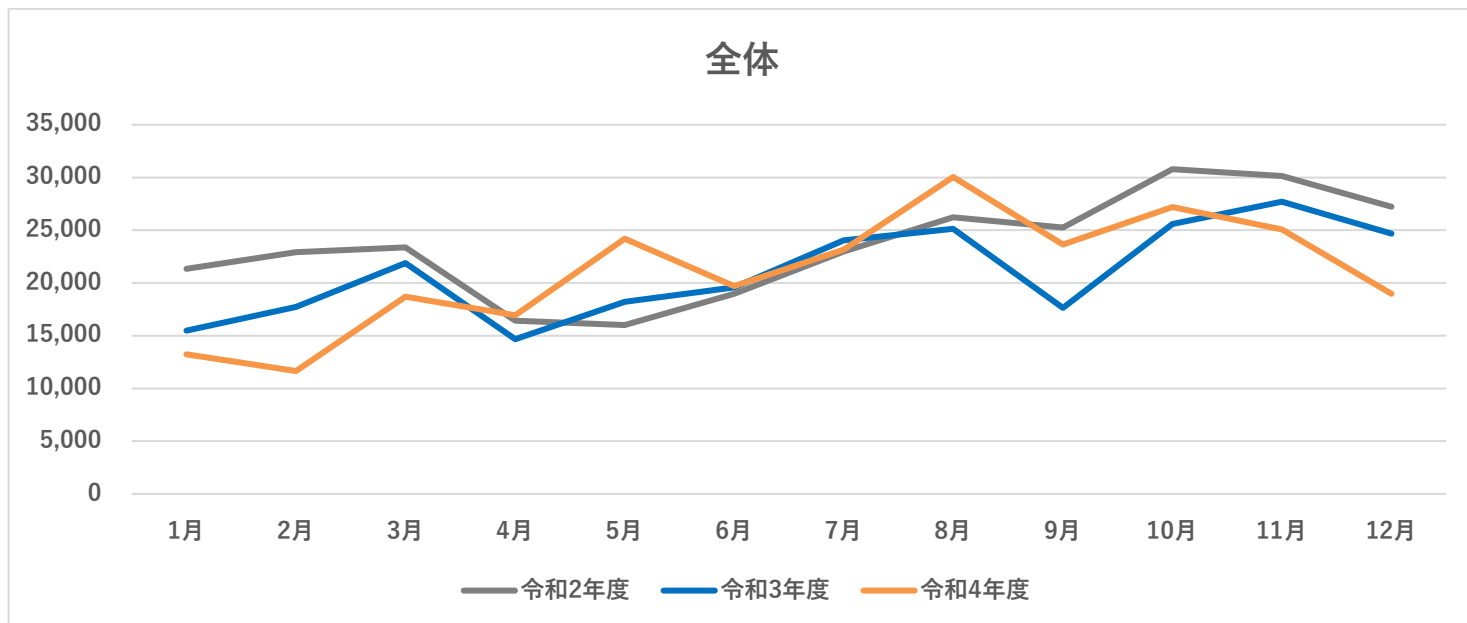
### ① 同月前年比

(単位:人)

宿泊者数	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計
観光・ビジネス	12,270	13,721	17,043	43,034	11,303	9,961	16,759	38,023	12,458	13,038	19,264	44,760
復興関連	2,011	2,877	3,190	8,078	859	626	332	1,817	260	192	239	691
合計	14,281	16,598	20,233	51,112	12,162	10,587	17,091	39,840	12,718	13,230	19,503	45,451

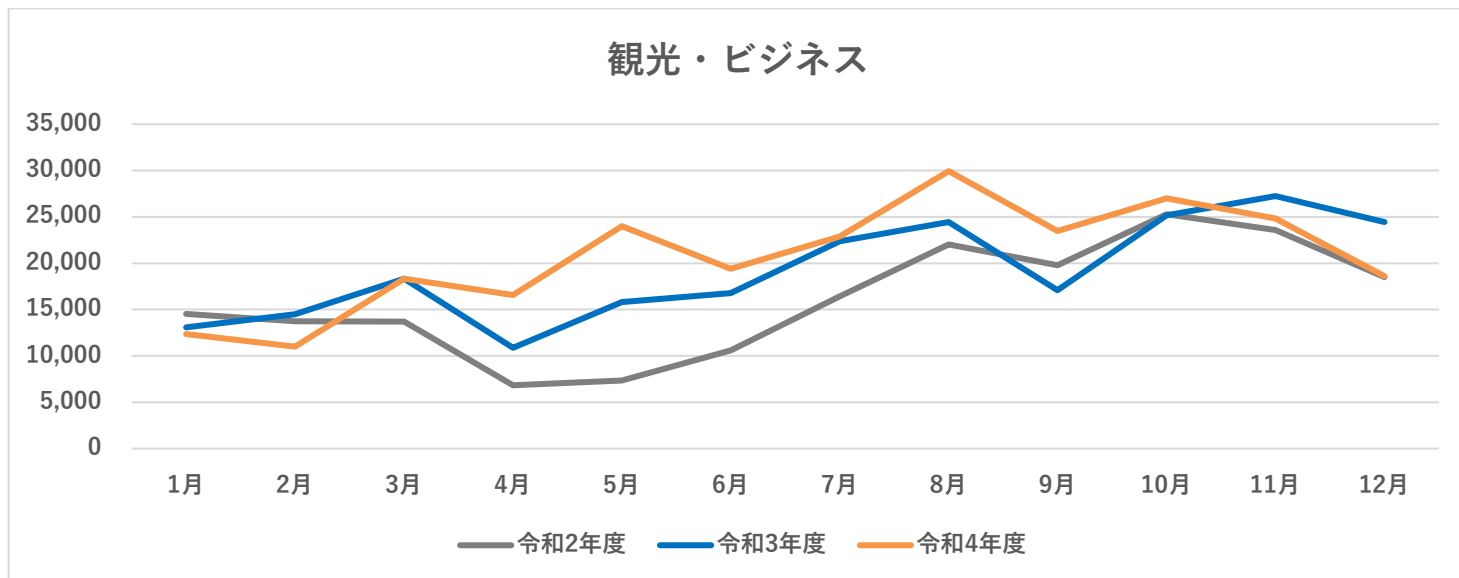
### ② 年間推移(合計)

(単位:人)



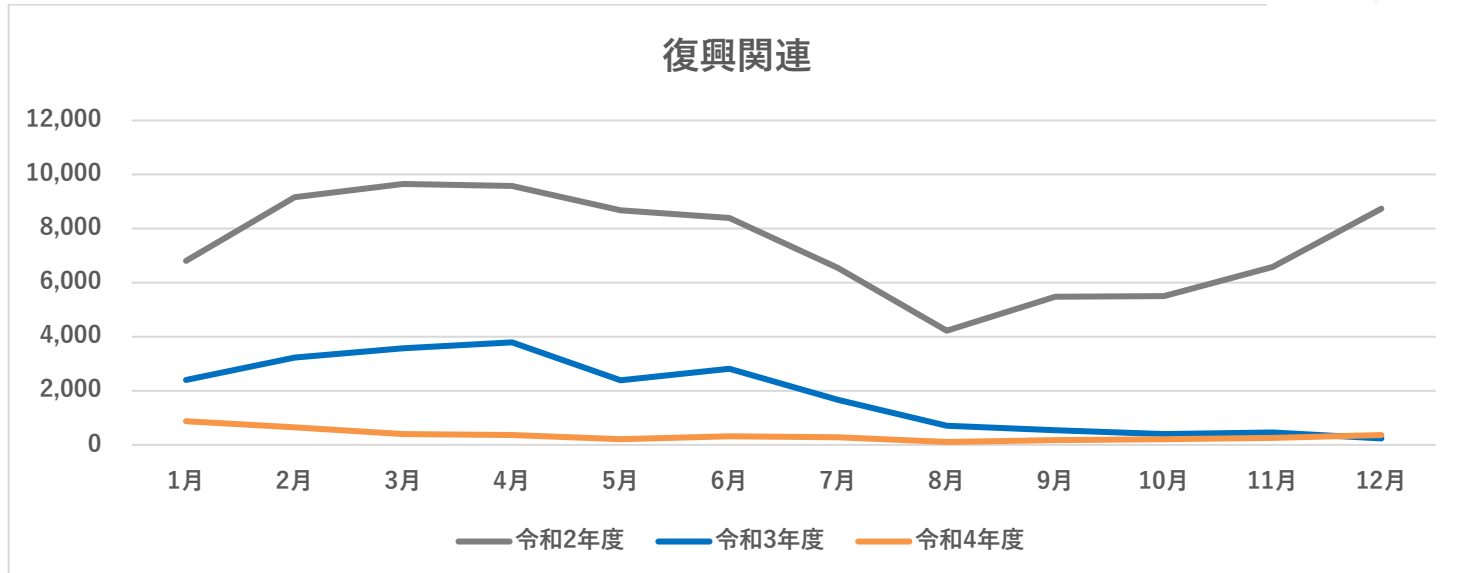
③年間推移(観光・ビジネス)

(単位:人)



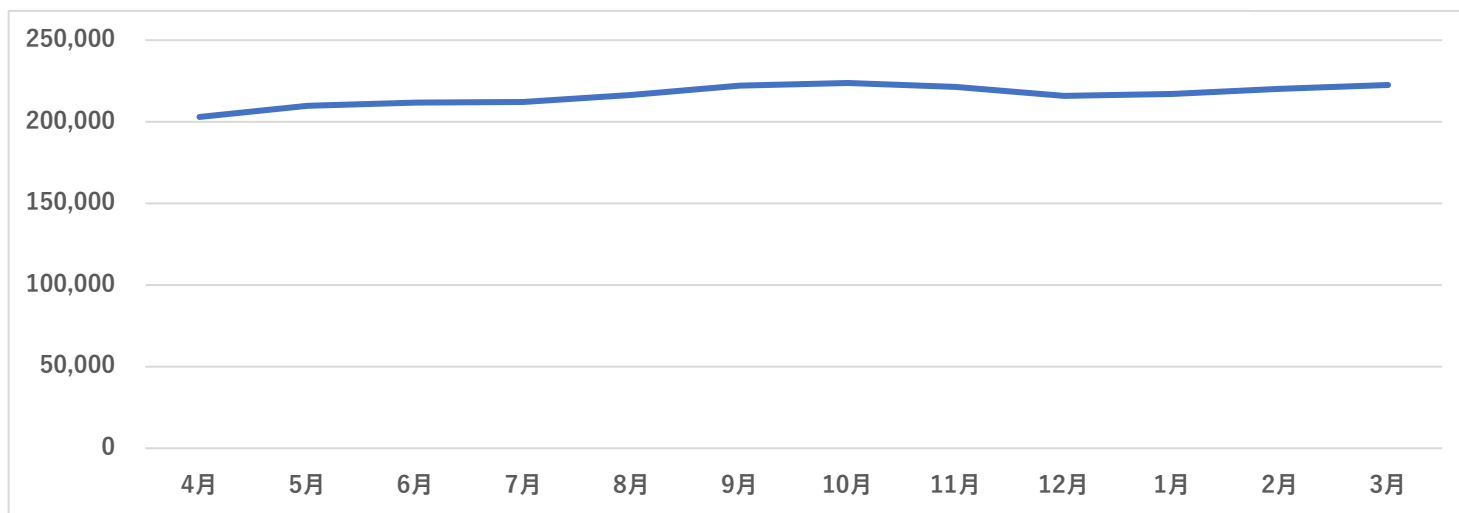
④年間推移(復興関係)

(単位:人)

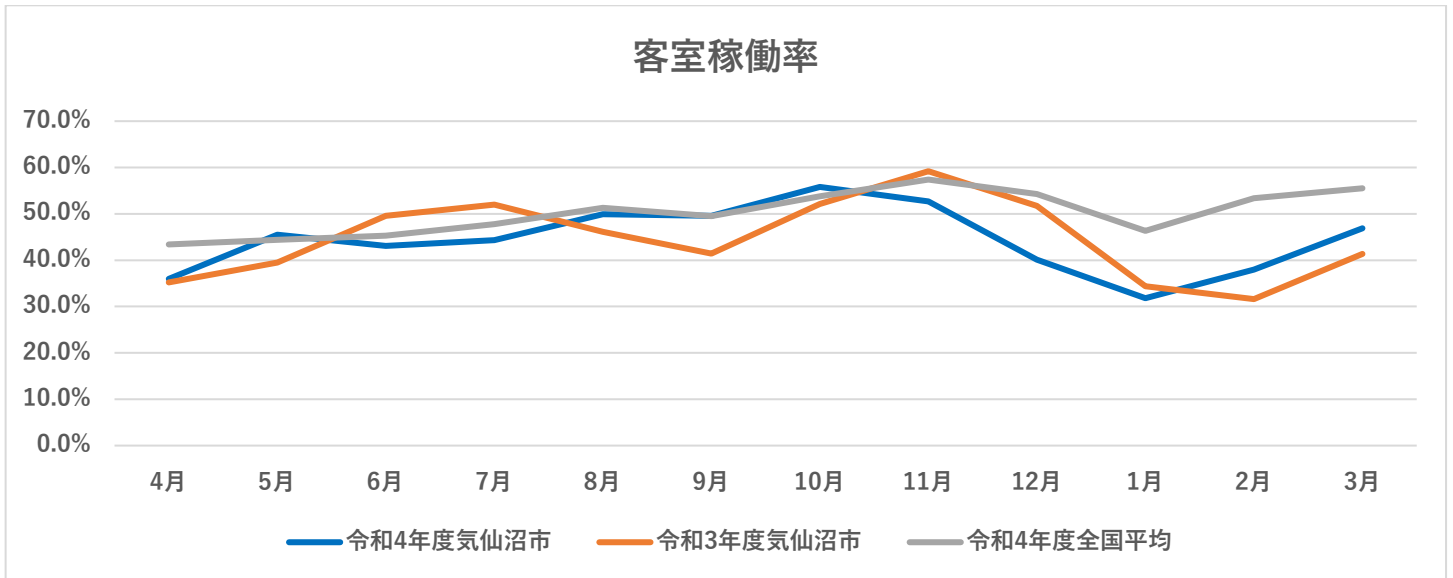


⑤移動年計(観光・ビジネス)

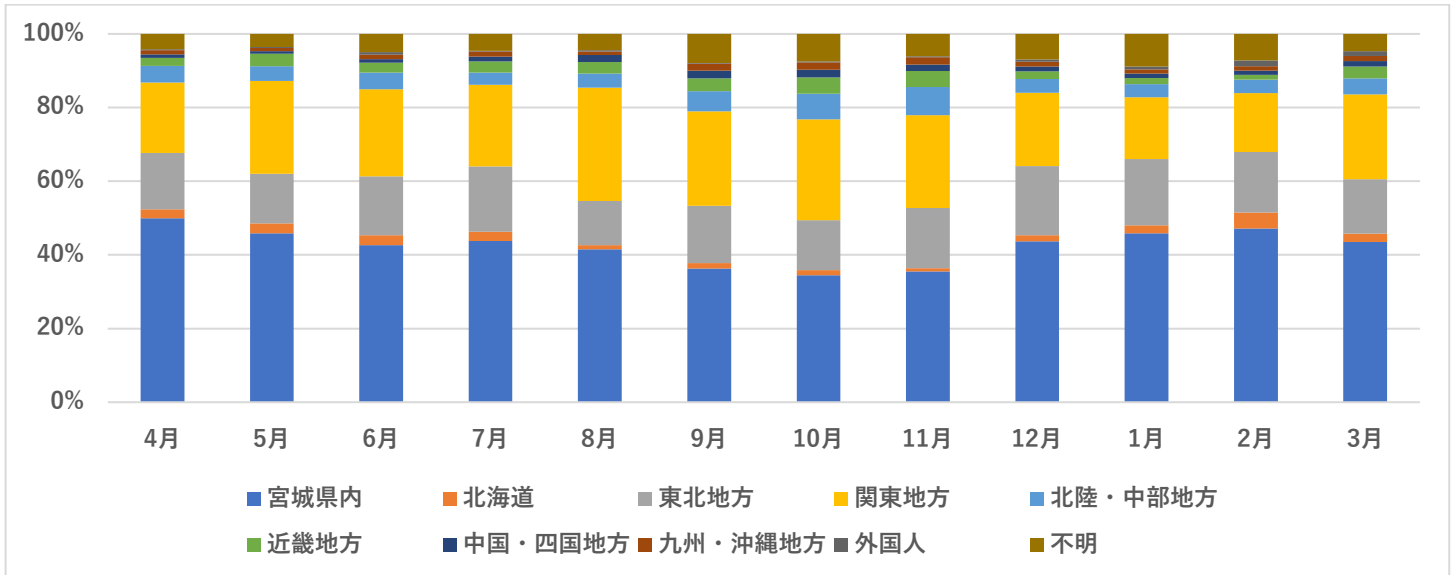
(単位:人)



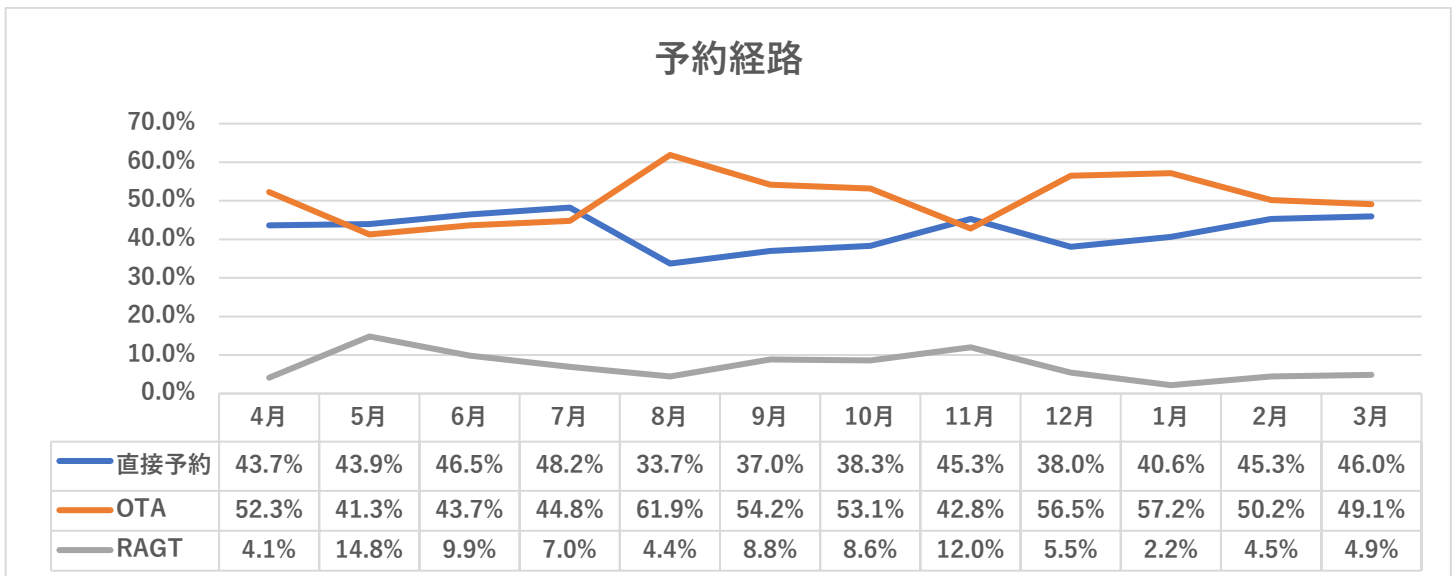
(2)客室稼働率 ※令和4年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和4年・年間値(速報版))より《参考データ》



(3)宿泊者居住地



(4)予約経路



OTA：店舗を構えず、インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<1～3 月中の宿泊施設からのコメント>

【1 月】

- ・「旅行支援が 1/10～新制度として再スタートしているが、効果は感じられないほどの落ち込みになっている。お客様の声として電子クーポンがわかりづらいというご年配者の声も多い。」
- ・「年始から厳しい数字が続いている。1 月 10 日から旅行支援が再開されたが季節的な問題なのか割引率が変わったからなのか昨年ほどの利用はないのが現状。平日のビジネス客の利用はある程度あるが週末の観光目的のお客様は激減している。」
- ・「毎年1月2月はビジネス、観光の(人数ベースでの)比率が拮抗する月ですが、昨年と比較し、今年は一層その傾向が顕著に表れる結果となりました。」「物価高騰や寒波の影響がでているのか、行動制限がないため各地にバラついて減少したか？」

【2 月】

- ・「コロナ 8 波の終息とガイドライン緩和のニュースも出てきてからの 2 月中旬以降は人の流れが出てきたと感じる。実際のところ日々の予約増加人数、3 月の月初予約人数が 1 月 2 月に比べて良い状況であるので、少しずつ明るい兆しとなっている。一般団体、グループも動き出してきているのが見えている。15 名以上の団体グループの予約も春以降で顕著に増加している。」
- ・「時期的に厳しい時期ではあるが週末の観光利用のお客様が少なかった。」
- ・「昨対同月と比較するとビジネスと観光の比率としてはほぼイーブンで着地。土曜日の観光需要は2月といえども旺盛だということを変更して認識させられる月だったと思います。」

【3 月】

- ・「2 月に比べて暖かくなってきたこと、マスクの緩和、JR150 周年の乗り放題パス、311、志の輔さんの寄席関連の影響で、全体的に明るい兆しが見え始めている。」
- ・「韓国からのインバウンド問い合わせが特に多く、4 月下旬からの仙台空港との定期便就航が大きい。目的はオルレとなっている。」
- ・「3.11 や落語会などの効果で毎週末観光のお客様の利用が多い月となった。」
- ・「コロナ減少により会食をする客が増加。宿泊者も食事時の飲物の追加が増えた。」

2. 気仙沼市への来訪者分析(出处:気仙沼市内観光客実態調査 調査期間:2月全体:n=262)＞

＜気仙沼市内観光客実態調査＞

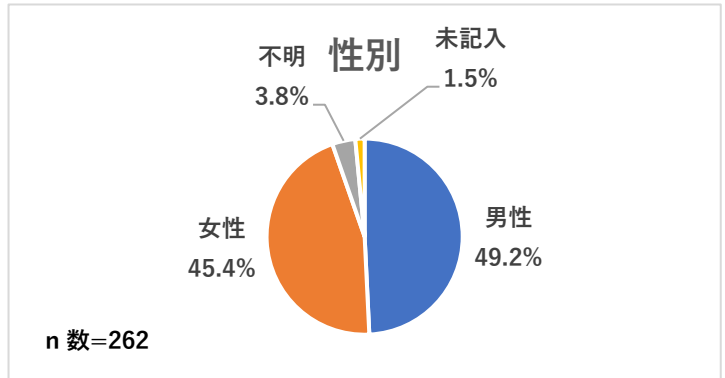
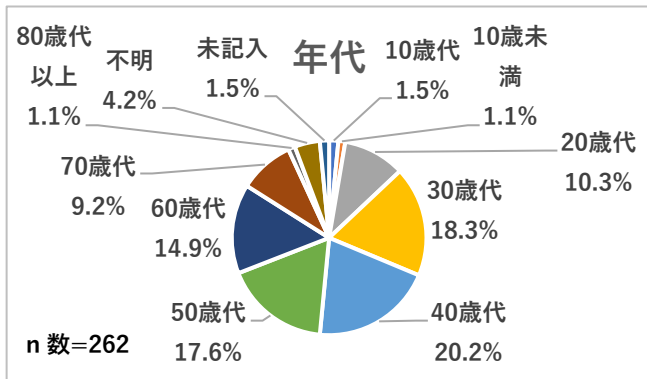
・令和5年2月に気仙沼市内の宿泊者を対象にアンケートを実施した。(回答者数:262人)

(1)全体

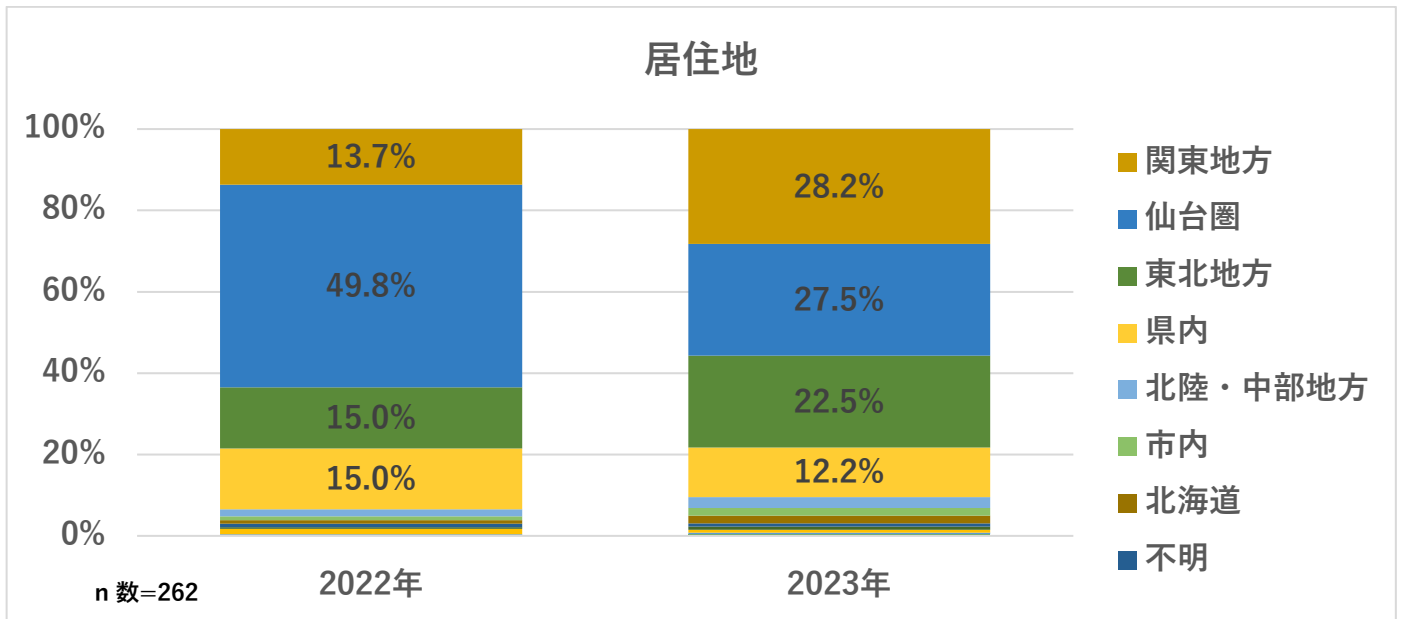
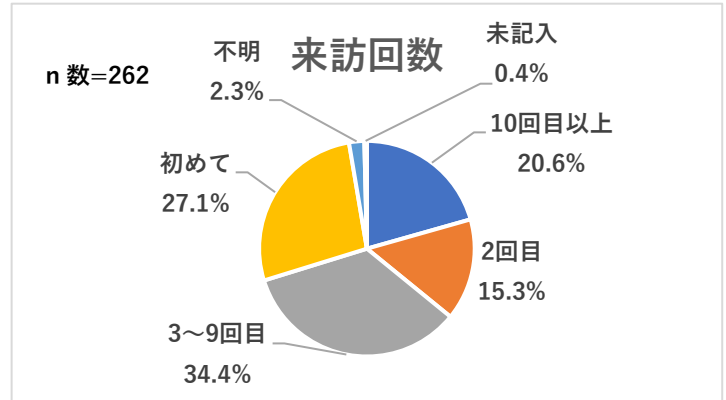
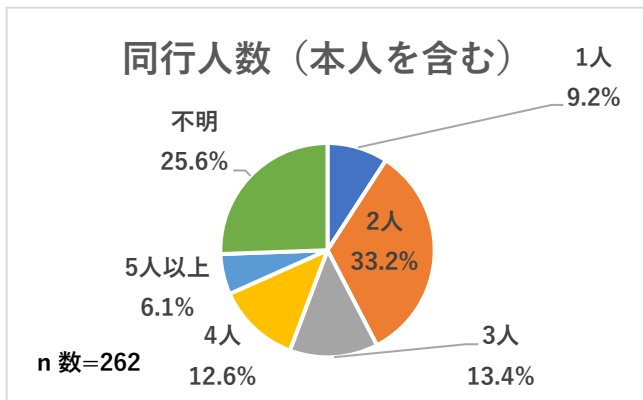
＜気仙沼市への来訪者特徴『属性&同行者数』＞

- ・回答者は、「30歳代」が最多であり、次に「50歳代」が多い結果であった。
- ・同行者については、「2人」と回答した割合が33.2%と最も多く、来訪回数は初めてとリピーターの割合は3:7であった。
- ・居住地割合は昨年と比べると、県内が大きく減少し、関東、東北地方が増加した。

①属性



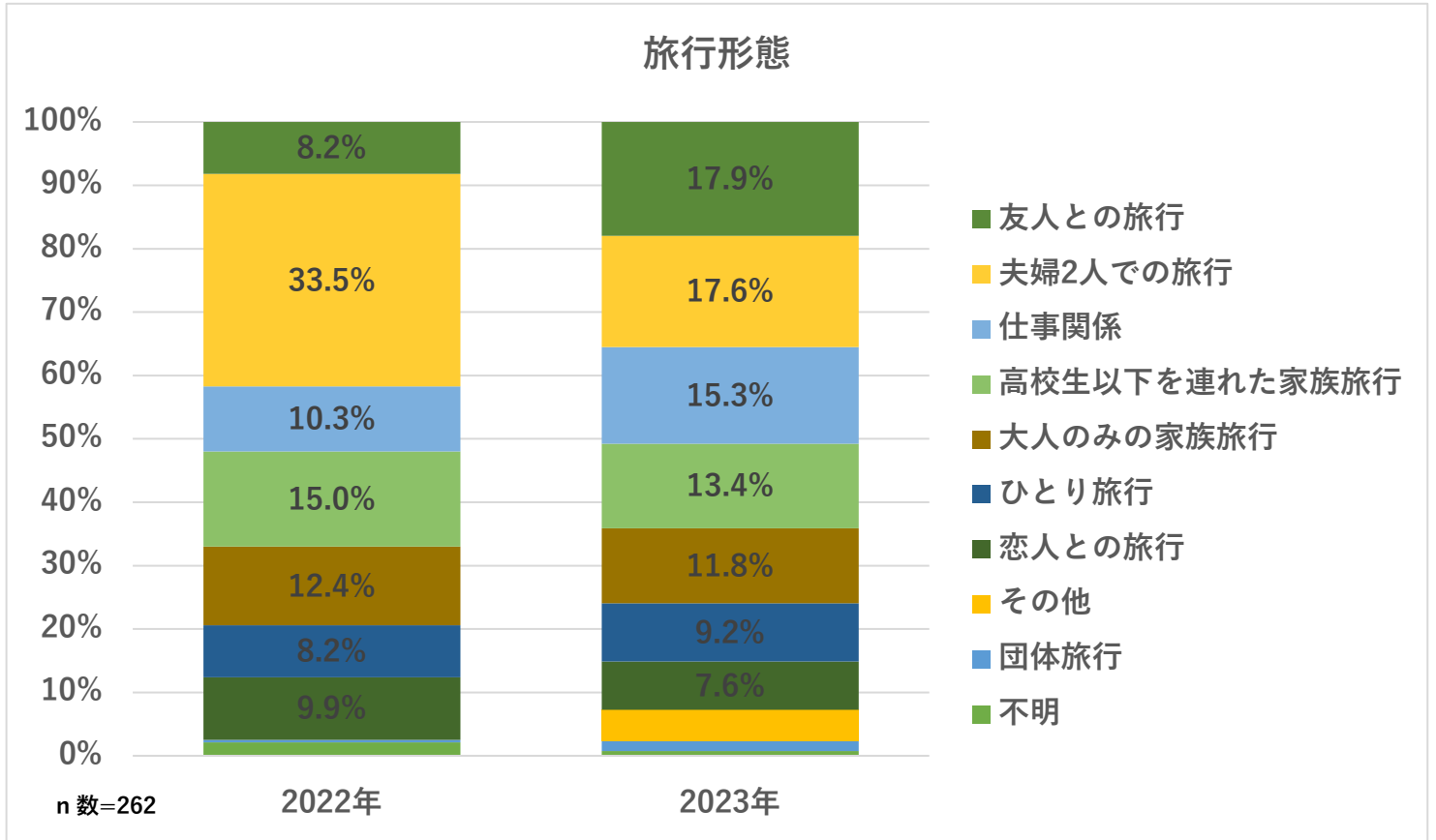
②同行者数・来訪回数・居住地



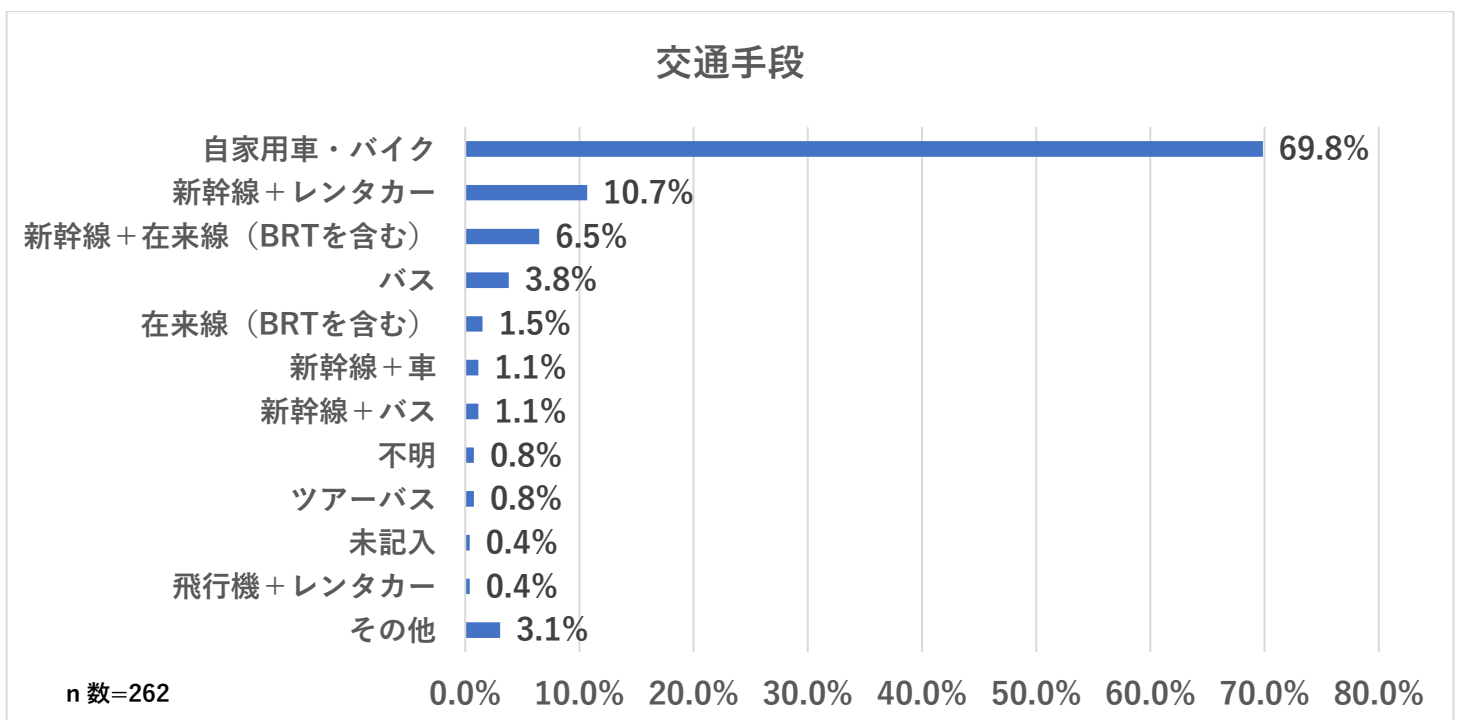
＜気仙沼市への来訪者特徴『旅行形態&交通手段』。

- ・旅行形態は「友人との旅行」が17.9%と最も多く、昨年最も多かった「夫婦2人での旅行」の割合が大きく減少した。
- ・「友人との旅行」、「仕事関係」、「団体旅行」の割合が前年より増加した。
- ・交通手段は全体では「自家用車・バイク」が69.8%と最も多かった。

③旅行形態



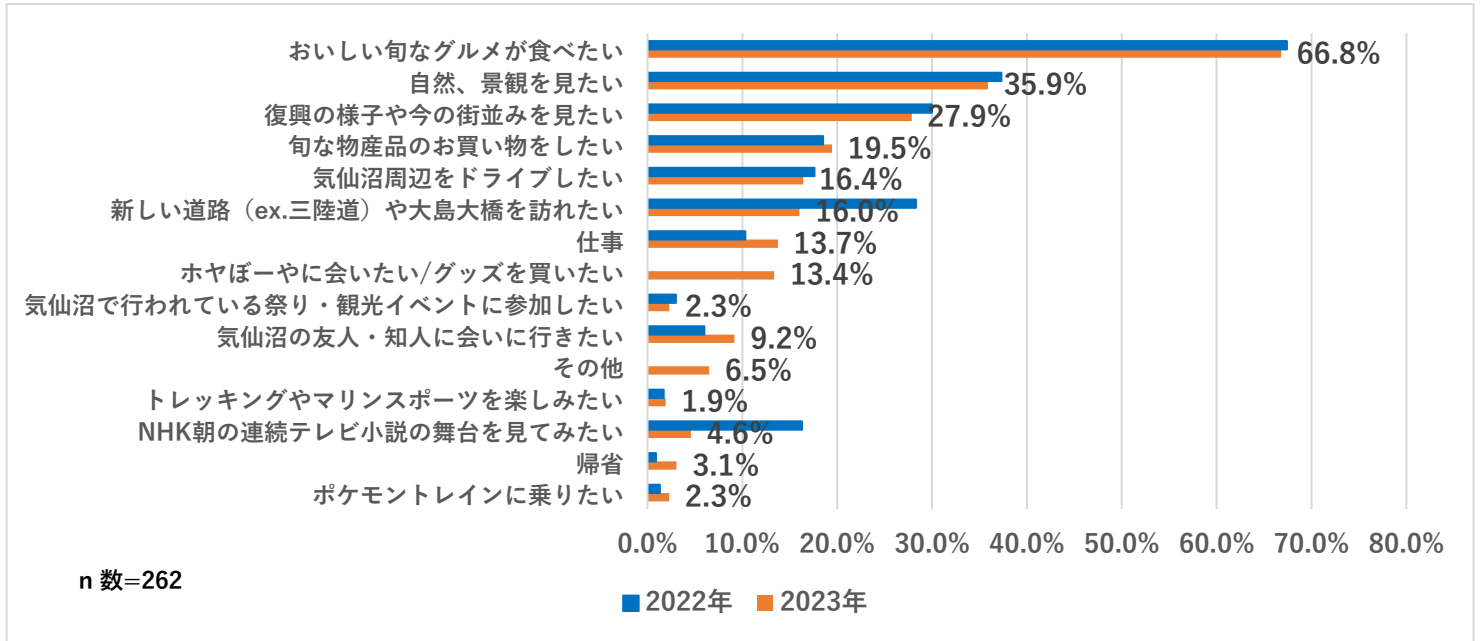
④交通手段



<来訪目的分析『目的』>(複数回答)

- ・来訪目的は「グルメ」が66.8%とトップで、「自然景観」(35.9%)、「復興関連」(27.9%)と続いた。
- ・昨年と比較して、「知人・友人」の目的割合が大きく増加し、「大島大橋」や「朝ドラ」の割合が大きく減少している。
- ・「ホヤぼーや」の割合が大きくなってきている。

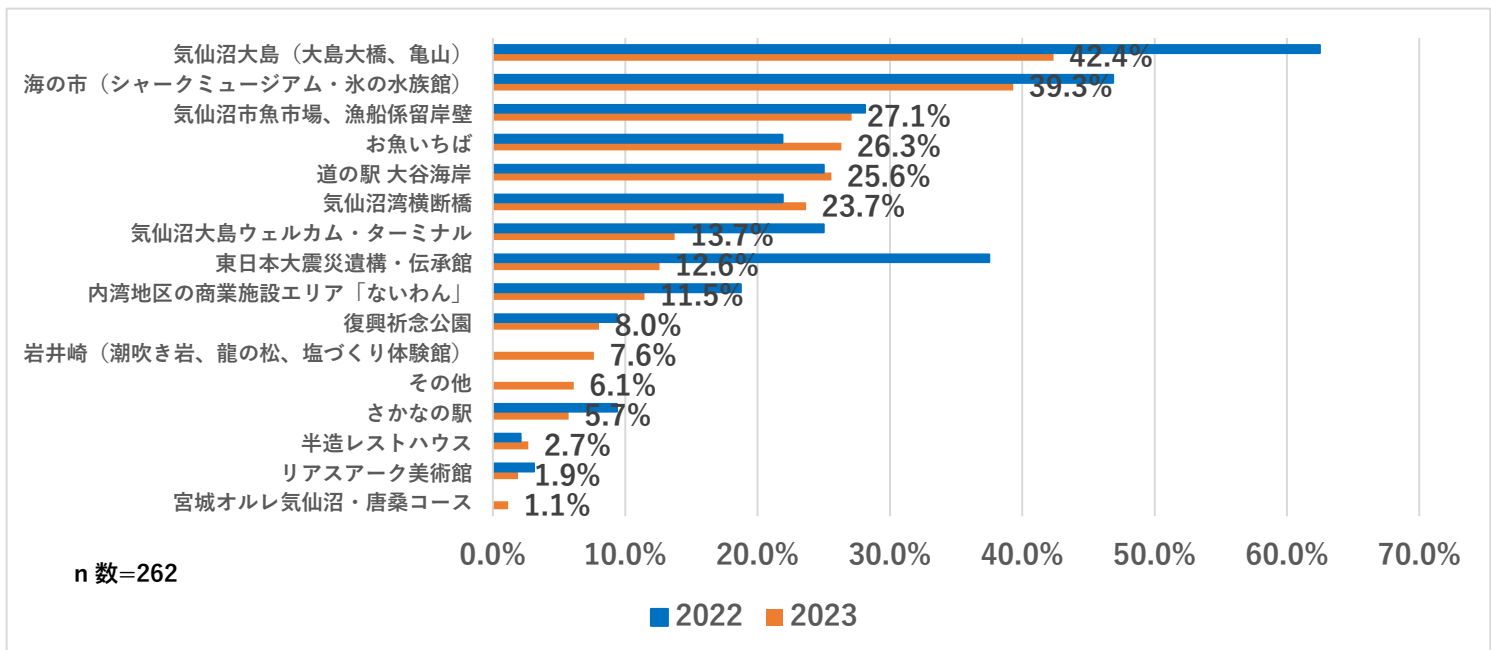
⑤来訪目的



<来訪目的分析『目的スポット』>

- ・来訪の目的となったスポットについては、「気仙沼大島」が42.4%とトップで、「海の市」(39.3%)、「魚市場関連」(27.1%)と続いた。
- ・「お魚いちば」、「道の駅」、「横断橋」が昨年との比較で大きく増加している。
- ・「大島関連」、「海の市」、「伝承館」、「ないわん」の割合が大きく減少している。

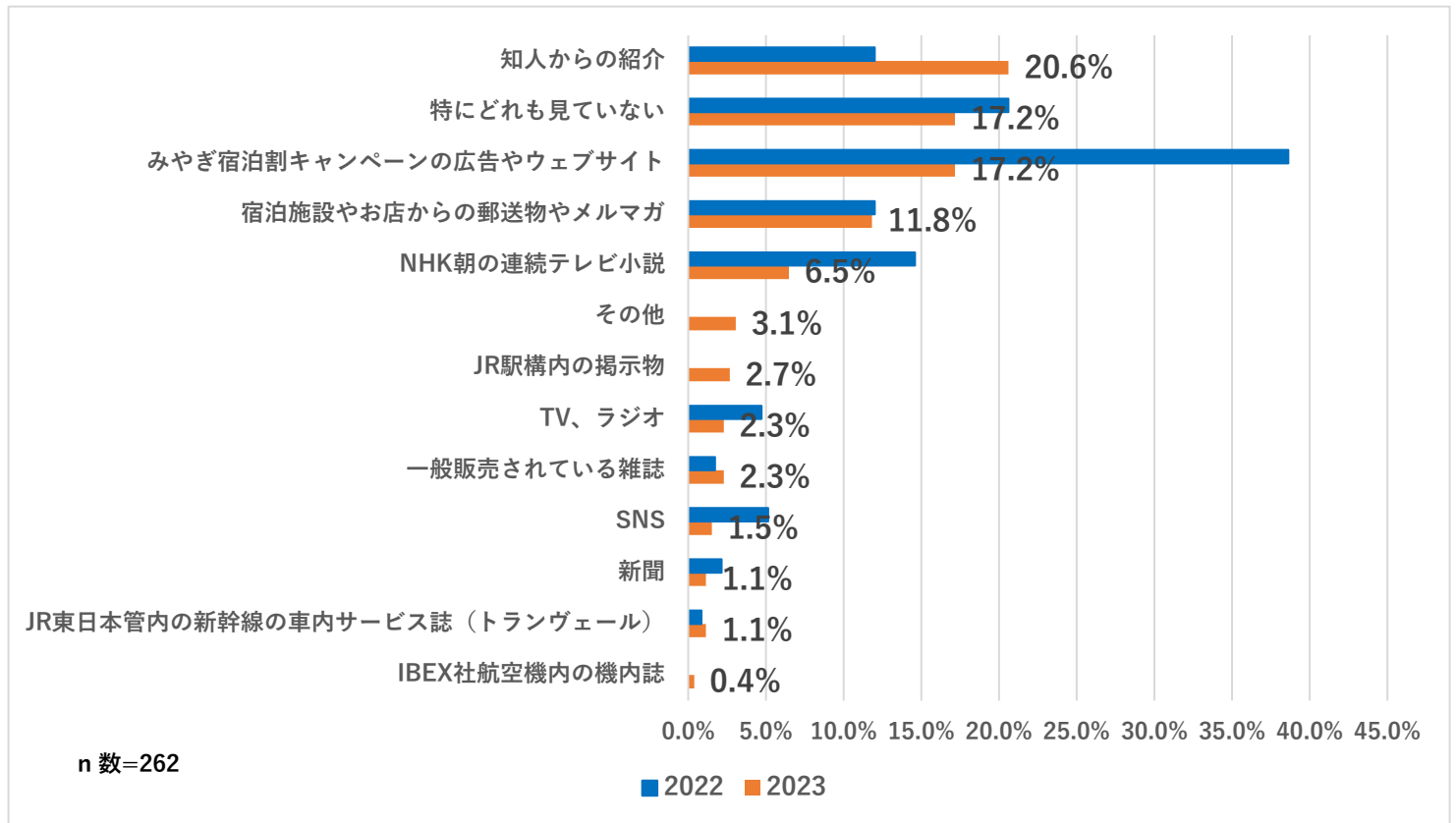
⑥来訪の目的となったスポット



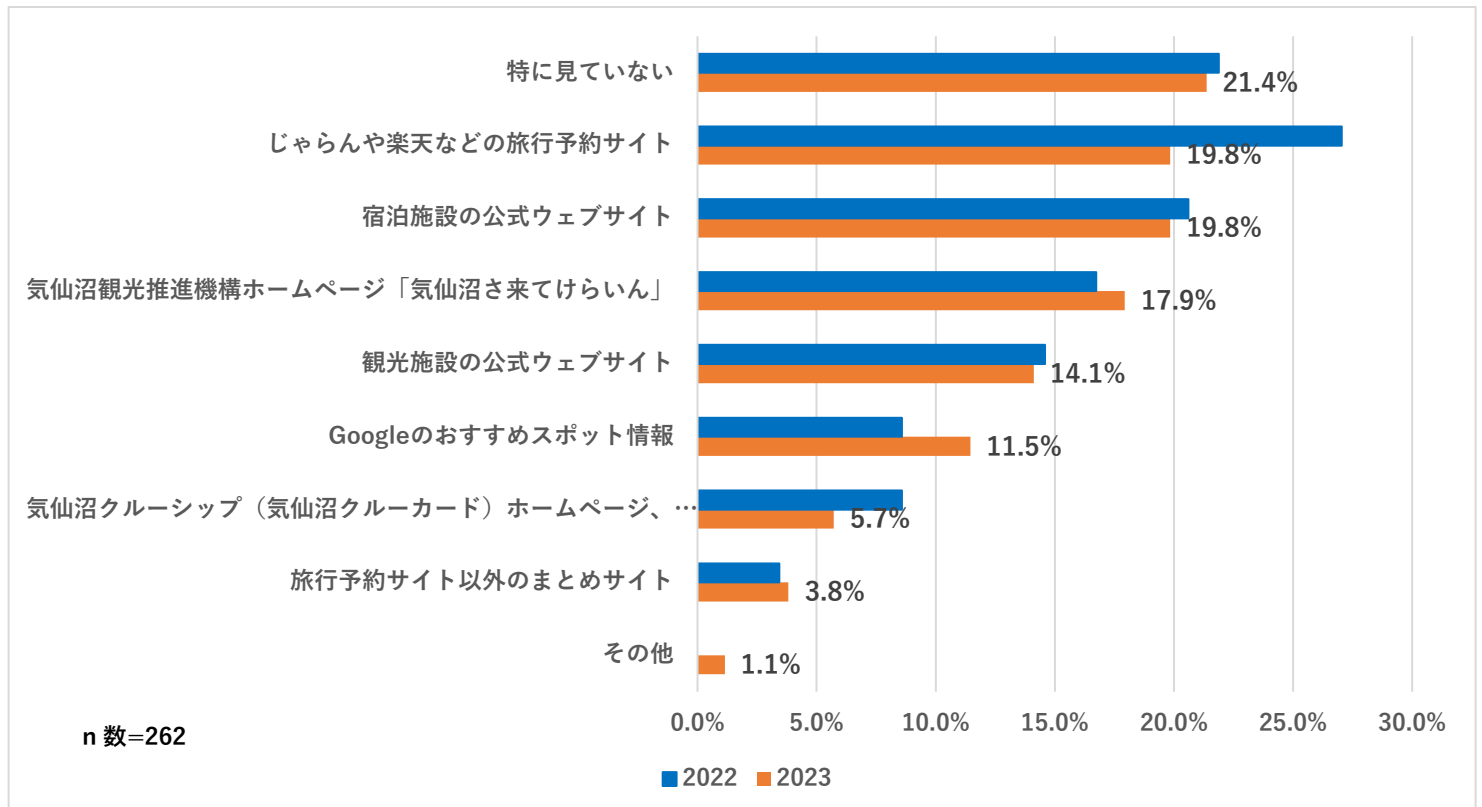
<来訪目的分析『来訪のきっかけとなった情報・参考になった情報』>

- ・「知人からの紹介」が来訪のきっかけとして、最も多い結果であった。全国割に関しても、きっかけとなっている状況は変わらない。
- ・参考にしたものとして全体では「宿泊施設」、「OTA」が多いが、「特に見ていない」も21.4%であった。
- ・「Google スポットの情報」も参考にしている割合が前年から増加している。

⑦来訪のきっかけとなった情報



⑧旅中に参考にした情報

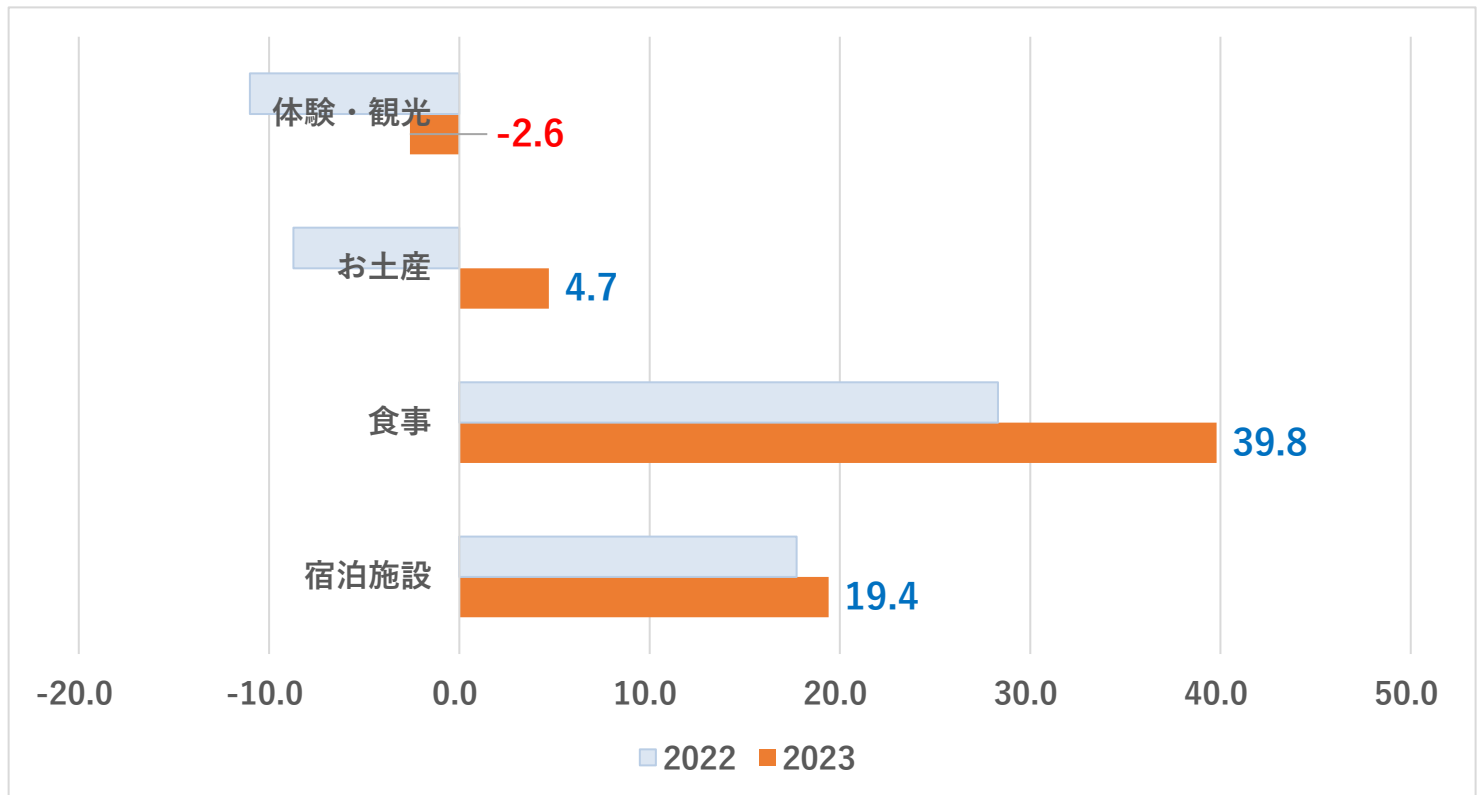




<来訪目的分析『NPS』>

- ・食事と宿泊施設の NPS は高い結果となり、どちらも前年を上回った。
- ・引き続き「体験・観光」が課題となった。

⑧NPS(体験・観光/お土産/食事/宿泊施設)



**NPS**：顧客ロイヤリティを測る指標。「あなたはこの企業(製品/サービス/ブランド)を友人や同僚に薦める可能性は、どのくらいありますか?」という質問を行い、0~10の11段階で評価をしてもらう。

Net Promoter Score (ネットプロモータースコア) の略。

(参考：NTT コム オンライン)

### 3. 物販施設(レジ通過者数)

#### <物販施設ピックアップ>

- ・レジ通過者数の同月前年比, 1月で106.0%, 2月で113.2%, 3月で122.5%と全ての期間で増加した。
- ・3か月間の通算の同月前年対比では, 施設Aは114.0%, 施設Bは110.8%, 施設Cは118.3%であった。
- ・移動年計では, 9月以降から減少していたが, 期間内では同程度の実績で推移した。

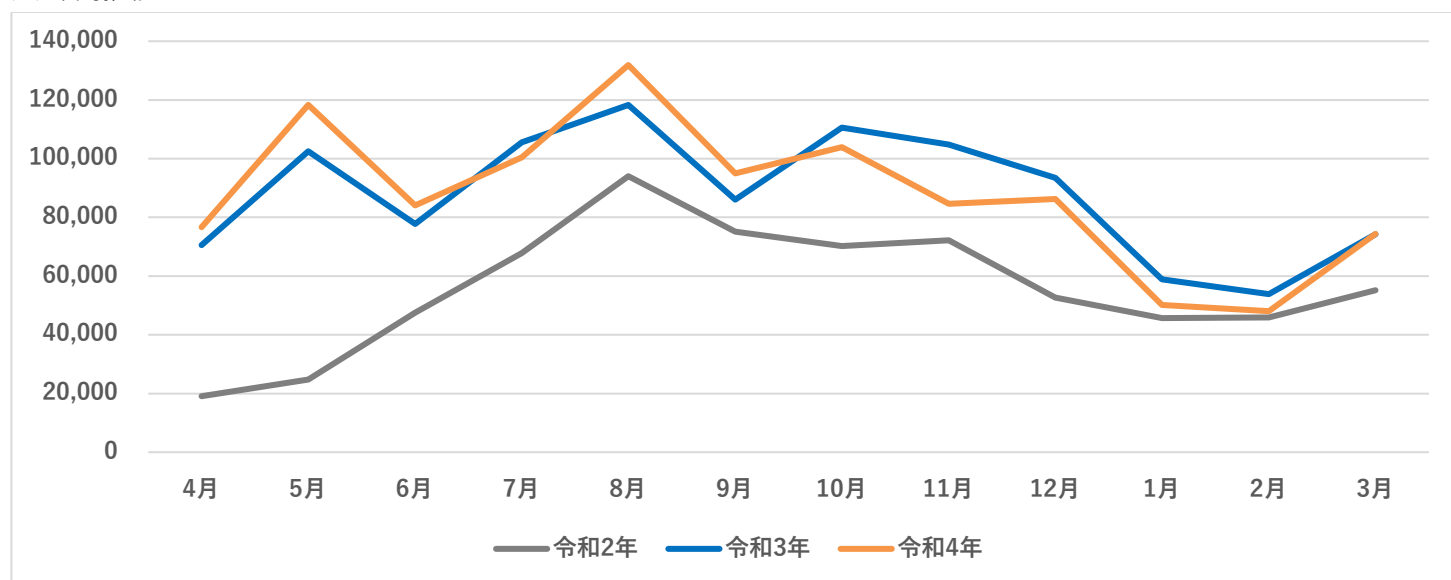
#### (1) 同月前年比

(単位:人)

物販施設	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計
施設A	13,963	17,839	28,256	60,058	21,551	17,374	26,072	64,997	21,793	20,282	32,085	74,160
施設B	9,389	11,801	16,255	37,445	11,356	9,767	14,040	35,163	11,833	9,718	17,426	38,977
施設C	1,994	2,256	4,741	8,991	14,380	15,263	20,512	50,155	16,502	18,038	24,810	59,350
総計	25,346	31,896	49,252	106,494	47,287	42,404	60,624	150,315	50,128	48,038	74,321	172,487

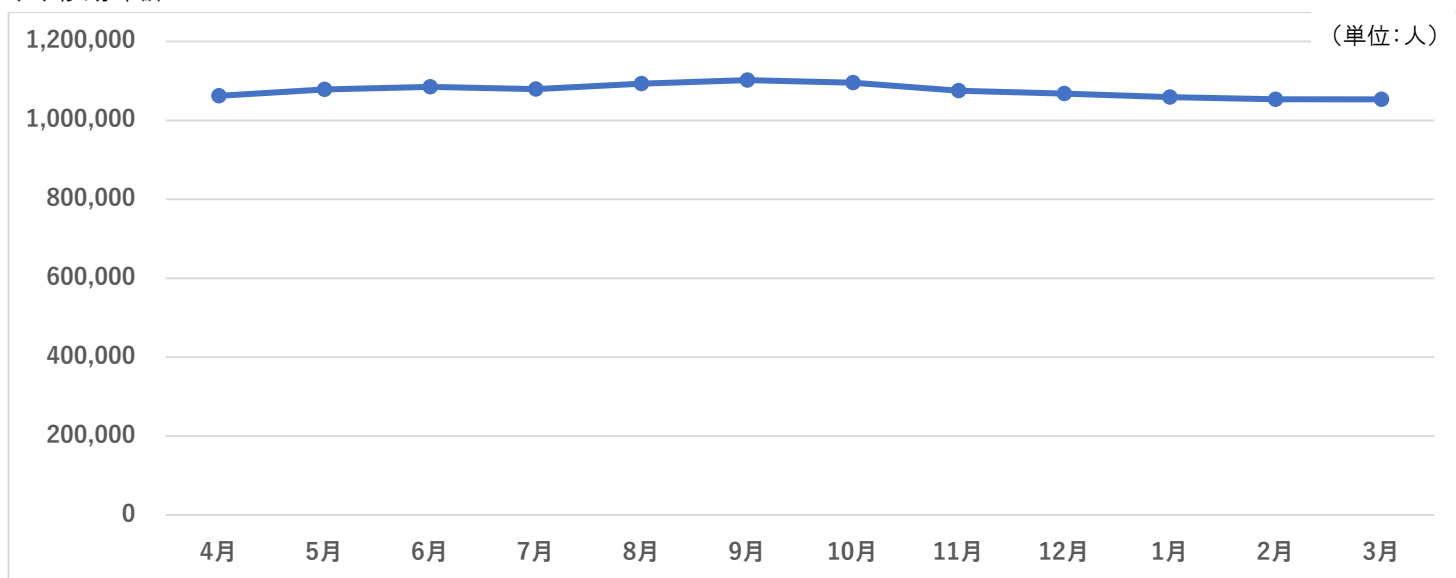
#### (2) 年間推移

(単位:人)



#### (3) 移動年計

(単位:人)



#### 4. 観光施設(利用人数)

##### <観光施設ピックス>

- ・観光施設の利用人数の同月前年比は、1月 100.0%、2月 88.8%、3月 101.4%と2月のみ減少した。
- ・今期間はリアスアーク以外で前年と比較して増加した。
- ・移動年計では、9月以降から減少していたが、期間内では同程度の実績で推移した。

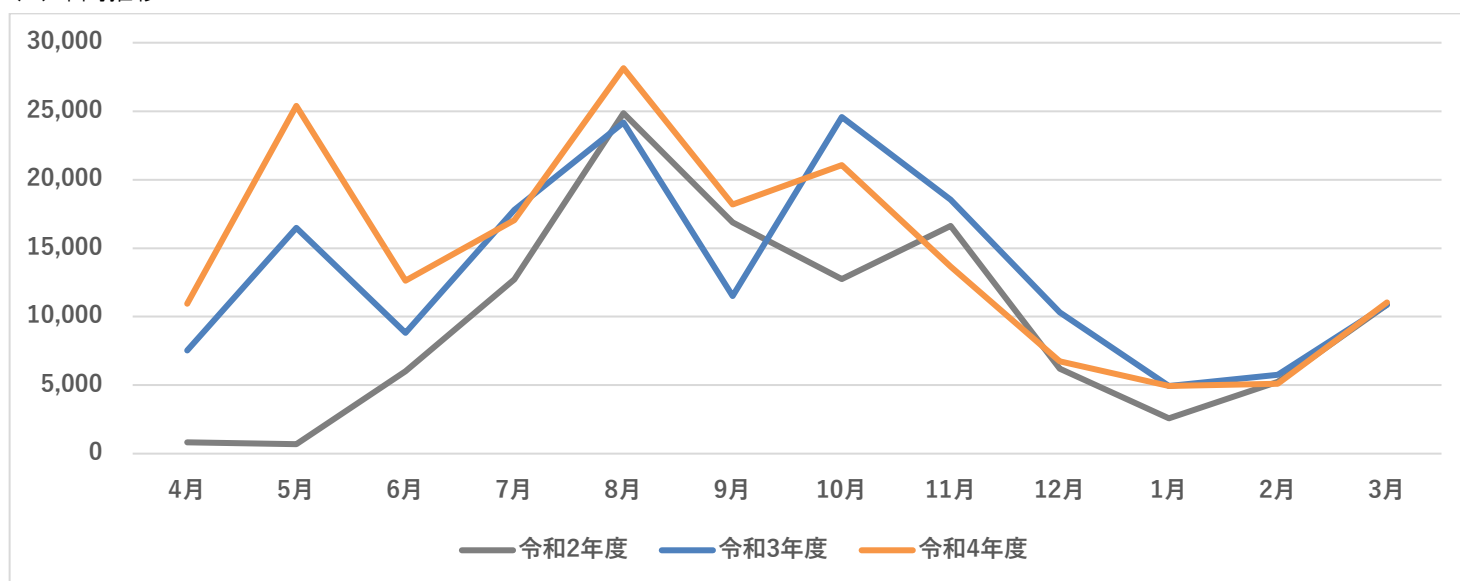
(単位:人)

観光施設	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	総計	1月	2月	3月	総計	1月	2月	3月	総計
リアスアーク	94	1,127	2,196	3,417	90	1,437	2,277	3,804	103	191	424	718
シャークミュージアム	883	1,264	2,073	4,220	1,759	1,495	2,361	5,615	1,882	1,688	3,053	6,623
唐桑半島ビジターセンター・津波体験館	294	830	882	2,006	424	392	581	1,397	休業	休業	休業	0
氷の水族館	825	1,224	1,639	3,688	1,709	1,427	2,209	5,345	1,714	1,527	2,574	5,815
東日本大震災遺構・伝承館	478	804	4,091	5,373	957	998	3,449	5,404	1,242	1,700	4,979	7,921
総計	2,574	5,249	10,881	18,704	4,939	5,749	10,877	21,565	4,941	5,106	11,030	21,077

※リアスアークは令和5年1月実績より、有料入館者のみのカウントに変更している。

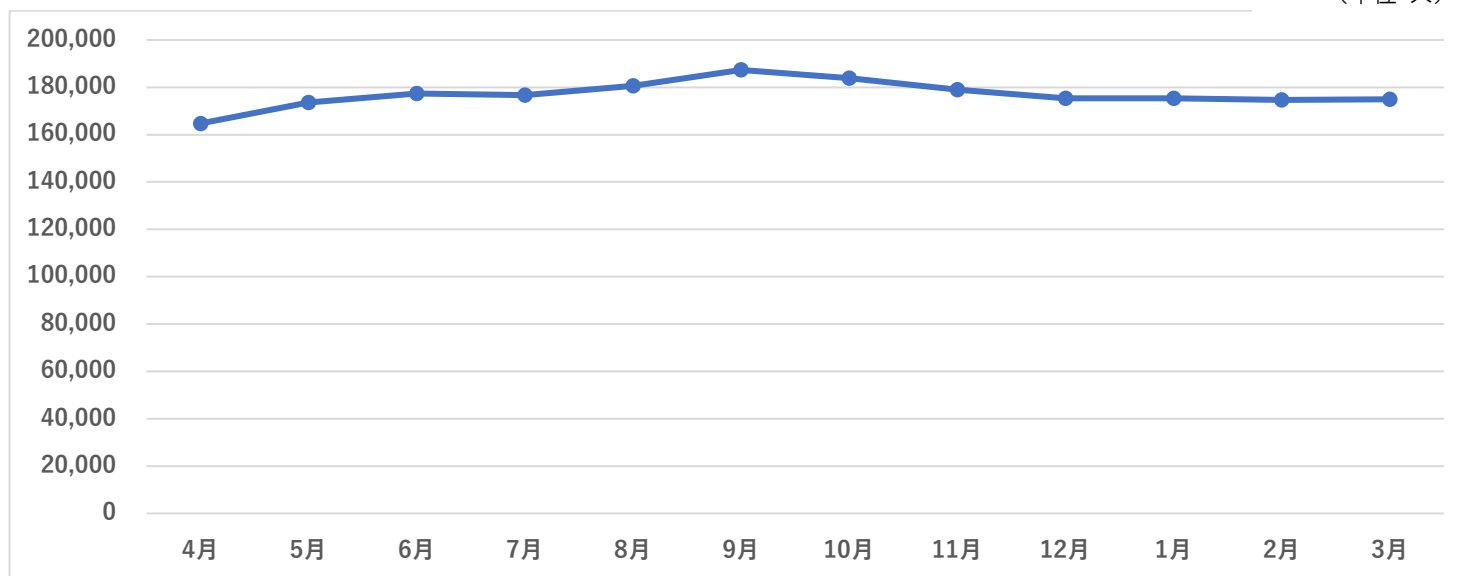
##### (2)年間推移

(単位:人)



##### (3)移動年計

(単位:人)



## 5. 体験・ガイドプログラム

### <体験・ガイドプログラムトピックス>

- ・体験・ガイドプログラムの全体の体験人数の同時期前年比は、103.1%と増加した。
- ・体験金額の同時期前年比は、53.7%と減少した。
- ・単価の高いプログラムでの集客が出来なかったことが、体験金額が前年を下回った原因であると考えられる。

### (1) 体験人数

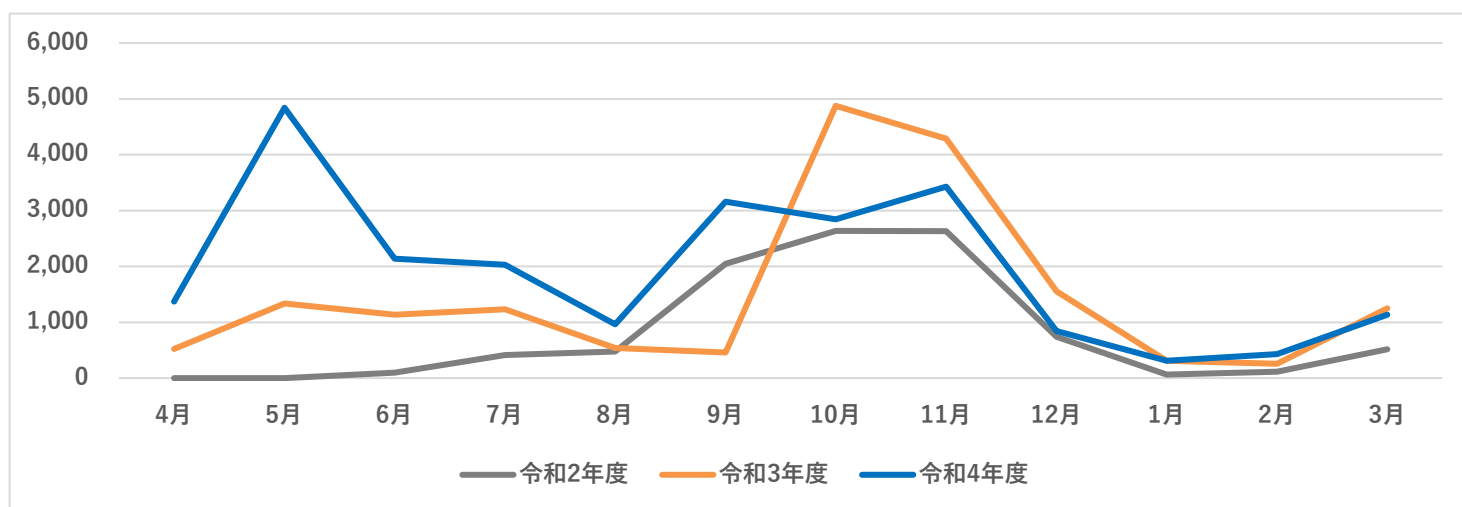
#### ① 同月前年比

体験人数（単位：人）	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計
トレッキング	10	0	35	45	14	65	25	104	11	0	35	46
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食を楽しむ	27	23	45	95	105	84	69	258	15	70	31	116
震災・歴史・文化・を学ぶ	26	93	453	572	175	70	926	1,171	285	322	1,065	1,672
港町を楽しむ (街歩き)	0	0	0	0	18	38	232	288	0	39	6	45
<b>合計</b>	<b>63</b>	<b>116</b>	<b>533</b>	<b>712</b>	<b>312</b>	<b>257</b>	<b>1,252</b>	<b>1,821</b>	<b>311</b>	<b>431</b>	<b>1,137</b>	<b>1,879</b>

※クルーズは現在休止中

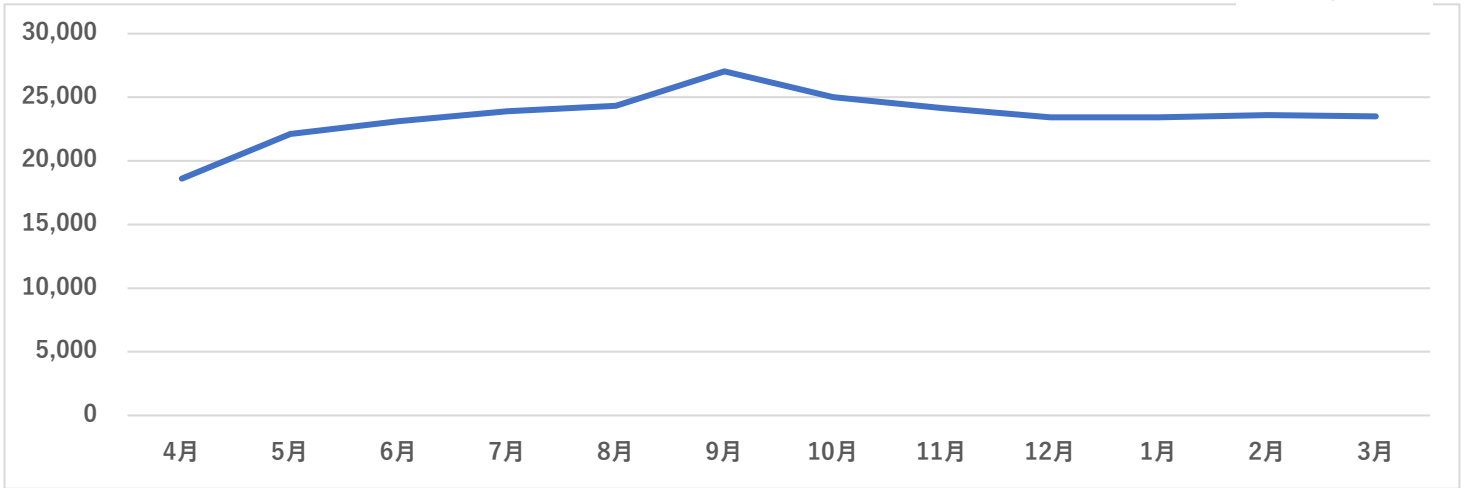
#### ② 年間推移

(単位：人)



#### ③ 移動年計

(単位:人)



(2)体験金額

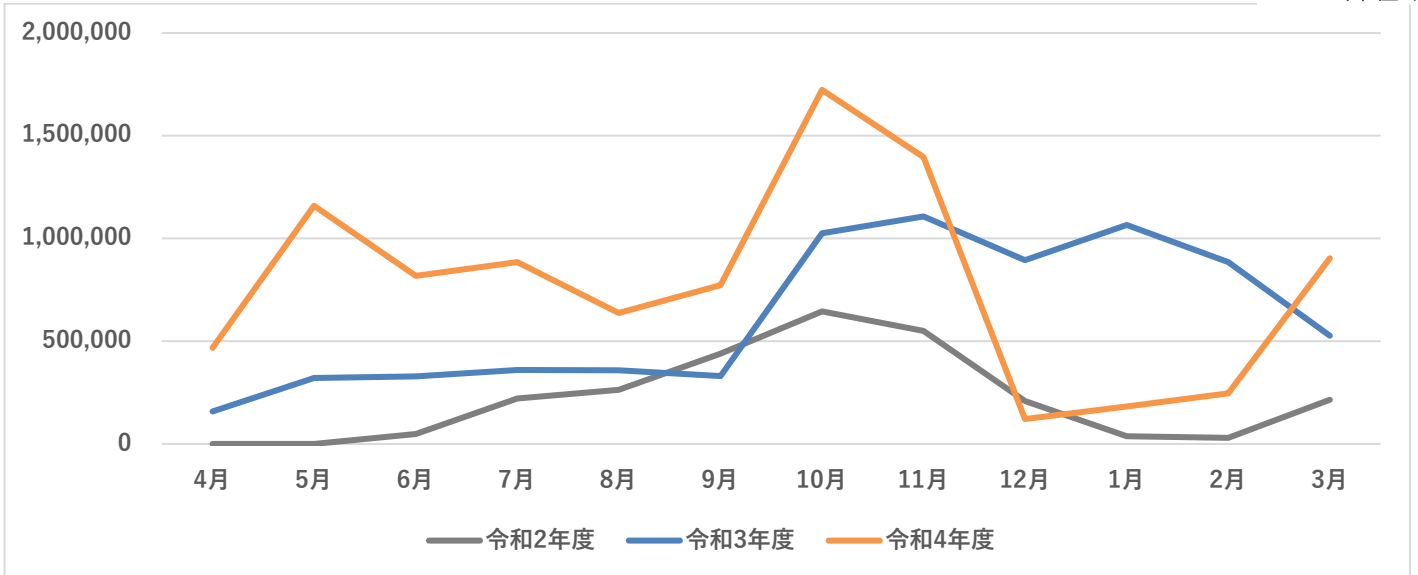
①同月前年比

(単位:円)

体験人数 (単位:円)	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計
トレッキング	21,000	0	12,000	33,000	10,000	65,000	63,000	138,000	37,500	0	39,000	76,500
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食を楽しむ	13,500	11,500	13,500	38,500	943,400	734,000	34,500	1,711,900	7,500	35,000	10,000	52,500
震災・歴史・文化・を学ぶ	3,000	18,000	189,000	210,000	105,000	61,200	364,400	530,600	137,000	178,000	849,000	1,164,000
港町を楽しむ(街歩き)	0	0	0	0	8,000	25,200	64,800	98,000	0	32,500	6,000	38,500
合計	37,500	29,500	214,500	281,500	1,066,400	885,400	526,700	2,478,500	182,000	245,500	904,000	1,331,500

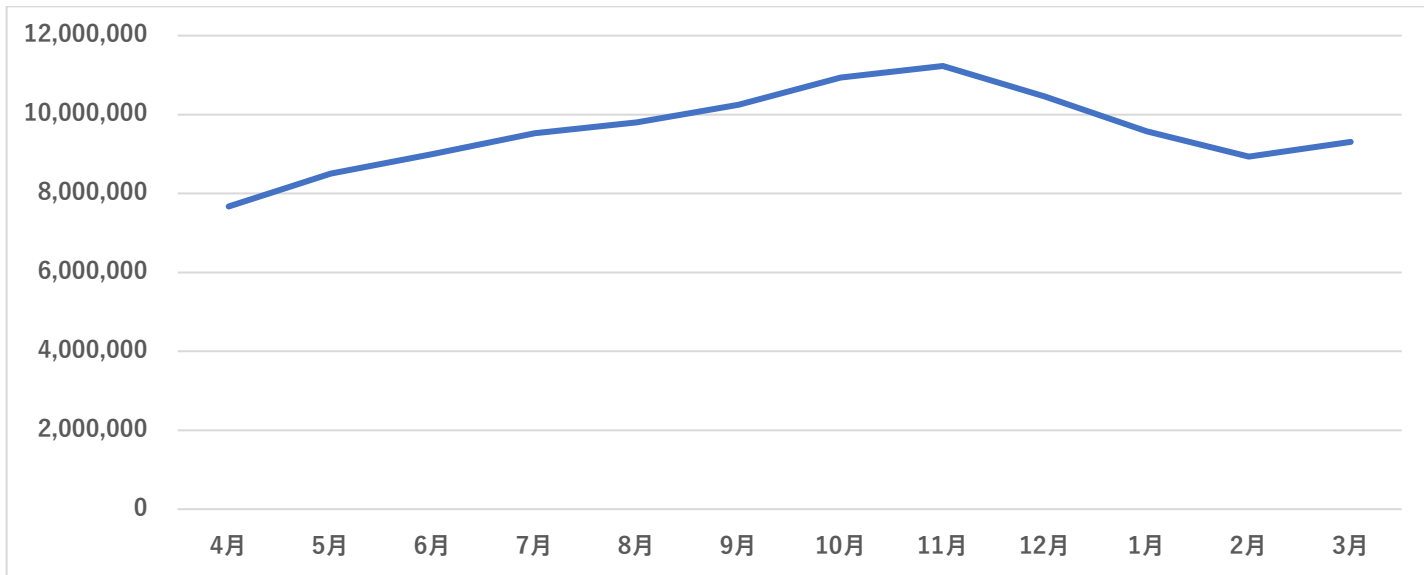
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



## 6. 観光案内所

### <観光案内所ピックス>

・「海の手観光サービスセンター」の同期間前年対比は、329.5%であった。

・「駅前観光案内所」の同期間前年対比は、152.9%であった。

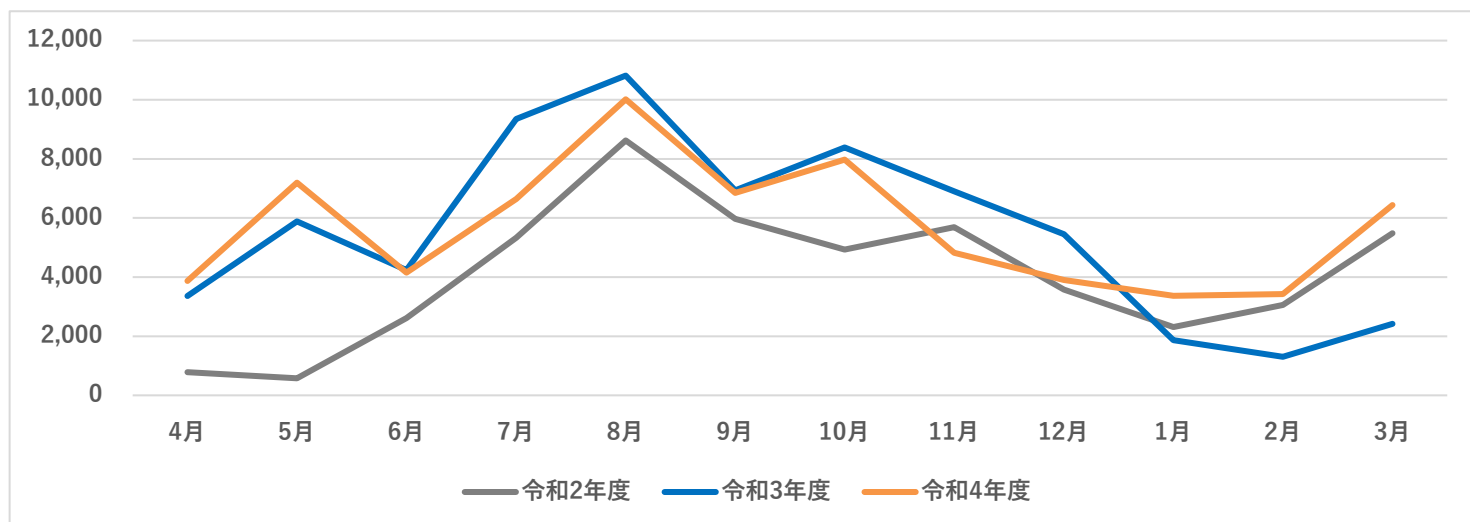
#### (1) 利用人数

(単位:人)

	令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計	1月	2月	3月	期間合計
来訪客	2,667	2,243	3,067	7,977	909	617	993	2,519	1,889	1,757	3,129	6,775
電話紹介	414	372	445	1,231	26	35	67	128	445	622	880	1,947
観光サービスセンター	3,081	2,615	3,512	9,208	935	652	1,060	2,647	2,334	2,379	4,009	8,722
来訪客	483	506	1,452	2,441	909	617	1,286	2,812	973	986	2,356	4,315
電話紹介	15	25	52	92	26	35	74	135	60	58	73	191
駅前観光案内所	498	531	1,504	2,533	935	652	1,360	2,947	1,033	1,044	2,429	4,506

#### (2) 同期間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)

